

今年の十五夜は 9月27日(田)
＜仲秋の名月＞

九条はらまち

福島県「はらまち九条の会」会報 No.270
2015(平成27)年8月23日(日)発行



●アベ首相の「70年談話」も15日の全国戦没者追悼式「式辞」も、官僚の作文で曖昧な心のこもっていない言葉の羅列、5W1Hの基本の構成になっていない。国会答弁のはぐらかしと同じような表現ばかりと批判されています。
○片や、天皇陛下の15日の追悼式の「おことば」は、まるでアベ首相の歴史認識の誤りを正すかのように対照的で「深い反省」の表現や、平和のために国民とともに歩む姿勢を述べられ、感銘を受けた国民も多い。
●そんな天皇に、アベ首相は何かを感じたか、“切れ目なく”聞く耳持たずか。



10月18日(日) 発足十周年目、震災後初の「総会」を開催

会場は JR原/町駅前 南相馬市中央図書館マルチメディアホール

◆総会：午後1時～2時 ○ご意見などは事前に事務局員にご一報ください。

◆講演会：午後2時15分～4時 ○入場無料・市民の入場歓迎です

講師：鈴木安蔵先生に師事・法学者金子 勝 かねこまさる先生

(1944年～ 法学者。立正大学法学部名誉教授。愛知県出身。ご専門は憲法学、政治学、社会科学論。愛知大学法経学部法学科、同大学院法学研究科修了。愛知大学時代に、日本国憲法の礎の「憲法草案要綱」を作成した鈴木安蔵に師事。鈴木氏の遺志を継ぎ「憲法9条」を守る護憲平和運動を全国に展開されています。)



- 3.11の大震災後の混乱から、なかなか開けなかった本会総会ですが、発足十年目、震災後初の総会を10月18日(日)午後開催。総会開催は2010(平成22)年4月24日(土)以来のことです。
○総会と同時に「金子 勝先生講演会」を開催します。鈴木安蔵先生のことや、憲法成立のいきさつなど、貴重なお話をうかがえると思います。(※経済学者の金子勝慶応大学教授とは別人です。)
○午後5時から、会場前の「丸屋」さんで「懇親会」を開催します。金子先生も、県九条の会会長の吉原泰助先生も参加の予定です。奮ってご参加ください。

本会発足10周年記念事業「会報集録その2」発行協賛金にご協力ください

- ◆＜発行要領＞は前回の会報No.267に記載のとおりですが、会報101～270号の集録です。
◆「記録されなければ、記憶されない。」(宮本常一)という言葉があるそうです。単に活動の記録だけでなく、未曾有の大震災の津波・原発事故による会員や南相馬市の苦悩の様子も記録されています。また避難の混乱で、発行した全会報が届いていないこともあるようです。
◆発行経費は約40万円ですが、目標として20万円を会員有志から＜協賛金＞を募ります。
＜協賛金＞は一口5,000円で募集しますが、ご応募の方は事務局員までお申出ください。一口につき『集録』1冊をお頒けいたします。
もちろん、応募は任意です。恐れ入りますがご協力のほど、よろしくお願いいたします。

大震災の苦悩の中で、南相馬市議会も頑張っています！

- ①2014年6月19日「集団的自衛権行使容認に反対の意見書」を可決、
- ②2015年3月25日「脱原発都市宣言」を表明、
- ③2015年6月16日「全市全戸に『憲法・小冊子』配布」を決定、
- ④2015年7月2日「安保法案廃案へ意見書」を可決



南相馬市原町区の市役所本庁前の看板▲

《事務局より》

報告

新しい抗議行動が 全国各地で起こっています

テレビや新聞では報道されませんが・・・

■8月7～9日に上京し、関東各地での政府への抗議活動に参加してきました。

7日金曜日は国会前の希望のエリアでスピーチし、8日土曜日は鎌倉市での神田香織さんの講談と豊田直己さんの写真展に参加し、さらに新宿西口の「反戦意思表示スタンディング」に参加し、9日日曜日は茅ヶ崎の「9の日スタンディング」に参加してきました。

今、日本各地で「反戦スタンディング」をする人々が 증가していますが、新宿の大木さん、茅ヶ崎の岡本さんという方などは、イラク戦争をきっかけに12年間以上意思表示を続けている人々で、頭が下がる活動をされています。

また、政府寄りのテレビや新聞では殆ど報じられていませんが、大学生達によるSEALDs、中高生によるT-ns SOWL、高齢者によるOLDs、中年によるMIDDLEs、教員によるTOLDs等、日本中で様々な人々が様々な行動を起こしています。

私達市民ひとりひとりが真実を知り、声をあげ意思表示することが大切です。過ちを繰り返さないために。

(報告：事務局 栗村文夫・桂子)

「戦争法案」阻止へ10万人集会

★8月30日(日) 2時～国会包囲行動
全国では100万人行動で、福島県内各都市でも計画されています。

★9月23日(日) 1時半～代々木公園
最大のヤマ場をむかえ、全国でも県内でも大きな集会やデモが予定されています。私たちも何らかの形で行動を！

最近の本会の活動を報告

戦争法案は廃案に！ 9条守れ
九条の会 交流・討論集会



▲8月12日全国九条の会交流・討論集会。会場は空席無し、質問も多く熱気にあふれていました。

(会場：東京飯田橋「東京しごとセンター」)

■8月12日午後、東京千代田区飯田橋の「東京しごとセンター」で開催の「全国九条の会交流・討論集会」に参加しました。事務局の渡辺治東大教授からの連絡で、全国各地の10の九条の会とともに、「はらまち九条の会」の最近の活動を約6分間で報告し、同時に会報も配布。

本会の活動は①市当局による『憲法・小冊子』の市内全戸配布が決定したこと、②「9条を守ろう」のチラシを3年連続で全市各新聞への折り込み、③震災直後には「徹底除染」の署名を政府と東電に提出、④依頼により被災地相双地区の訪問ガイドの実施、また⑤南相馬市議会も、集団的自衛権行使容認反対の可決、脱原発宣言の表明や、安保法案廃案の可決など、南相馬市議会も頑張っていますとお話しました。

200席の会場は満席で、憲法守れやアベ政権批判の熱気にあふれ、年配者だけでなく若者や女性も多く、希望を感じました。さらに活動や被災地案内で知り合った各地の友人知人にも会い、南相馬市や本会を温かく励ましてくれていたと嬉しく思いました。

交流会直前の昼過ぎ、アベ政権に抗議のため国会議事堂前に立ち寄り「ひとりデモ」を敢行。

「戦争するな」とつぶやいてきました。

(報告：事務局 山崎健一)

◆「憲法無視」「戦争法案」やアベ首相に、自民党内で異論を唱える議員はいないのか。保身のために自説を述べようとせずズルイ。後になって、「実は私もそう思っていたんだ」と言わないでほしい。

またNHKテレビや一部新聞のアベ首相や与党にべったり寄り添った報道など、本当に腹が立ちます。「戦争法案」審議の国会より寝屋川事件の報道ばかりです。本当にひどいと思いませんか。



《「はらまち九条の会」事務局員連絡先市外局番はTEL 0244》

○会長：平田慶肇(ひらた けいいち) TEL24-1211・FAX24-4825

○事務局長：山崎健一 TEL090-7527-5453 Eメール：yamazakiken1@gmail.com

○会計：井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL22-7511・FAX26-0892

○石田賢二 TEL080-5556-4037 ○早坂吉彦 TEL22-0326 ○番場恵子 TEL22-0715

○ホームページ担当：大浦祥見 TEL24-0704 ○志賀勝明 TEL090-9530-5524

○栗村文夫・桂子 TEL090-8851-6904 ○田中徳雲 TEL090-2796-4066